

埼玉県景気動向指数

2018(平成30)年8月分の概要

平成30年10月31日

埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数（C I 一致指数）は、下げ止まりを示している。

2 指数の動き

- 8月のC Iは、先行指数：97.9、一致指数：127.1、遅行指数：123.2となった。
(平成22年=100)
- 先行指数は、前月と比較して4.0ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は、0.50ポイント下降し、2か月連続の下降、7か月後方移動平均は、0.27ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇となった。
- 一致指数は、前月と比較して0.4ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、0.37ポイント下降し、2か月連続の下降、7か月後方移動平均は、0.51ポイント上昇し、5か月連続の上昇となった。
- 遅行指数は、前月と比較して0.3ポイント上昇し、2か月連続の上昇となった。3か月後方移動平均は、0.20ポイント上昇し、3か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、0.10ポイント下降し、4か月ぶりの下降となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C3: 県投資財出荷指数	1.07	C6: 県建築着工床面積(非居住用)	-0.94
C9: 県耐久消費財出荷指数	0.95	C2: 県所定外労働時間指数(調査産業計)	-0.74
C8: 県生産財出荷指数	0.39	C4: 県有効求人倍率(除学卒)	-0.74
C5: 県雇用保険初回受給者数(逆サイクル)	0.04	C7: 県百貨店・スーパー販売額	-0.30
		C1: 県生産指数(製造工業)	-0.17

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

4 一致指数の推移

